

株式会社 たつみや 環境行動計画

取組方針

株式会社たつみやは石川県の伝統工芸である山中漆器の産地メーカーとして、主に塗りの弁当箱のパイオニアとして日本国内だけでなく世界各国へ弁当箱の製造・販売を行う事業活動を展開しております。

今日コンビニエンスストアをはじめ一般的に広く販売されているお弁当は、使い捨て容器に盛られて販売されており、食べ終えた後の大量のゴミ問題が社会問題となっている中で、繰り返し洗って使える弁当箱、及び環境にやさしい日本のお弁当文化を広めることは環境問題に一役を果たすことができると考えており、事業活動においても環境保全全般について、従業員一人ひとりが強い意識を持って取り組むことは大変重要なことであると考えます。

このため私たちは当社の事業活動が環境負荷へ及ぼす影響を少なくするために、以下の行動に取り組めます。

- ① 省エネルギーを進め、二酸化炭素排出量を抑制します。
- ② 資源の有効活用を図り、廃棄物の削減とリサイクルに努めます。
- ③ 環境にやさしいエコな商品である弁当箱の普及に取り組めます。
- ④ 環境保全の取組みを推進します。
- ⑤ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)に取り組めます。

この方針に基づいて従業員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容内容を全従業員に周知します。

平成24年3月17日

株式会社 たつみや

代表取締役社長 山口 雅功

3. 環境負荷の低減目標

24年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも22年度です。）

【目標1】 二酸化炭素の総排出量（売上高当たり）を2%削減する。



【目標2】 廃棄物の排出量（売上高当たり）を2%削減する。

（一般廃棄物）



（産業廃棄物）



【目標3】 紙の使用量（売上高当たり）を2%削減する。

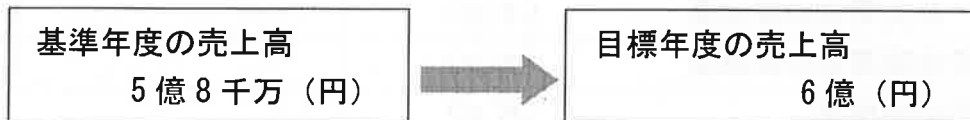


【目標4】 クレーム発生件数（売上高当たり）を10%削減する。

【目標5】 不良発生量（売上高当たり）を10%削減する。

【目標6】 5S活動の推進をアクションプランに基づき実施する。

【目標7】 弁当箱の販売促進 売上高3.4%アップする。



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

（事務所・現場での取組）

- ① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する。
- ③ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ④ 照明機器、空調設備、設備等の省エネ化を図り削減する。

- ⑤ 洗濯の回数を減らして電力消費を抑える
- ⑥ パソコンのモニター電源を離席する際に消す

(車両での取組)

- ① エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル)
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 車で移動する際は、乗り合わせを徹底する。
- ④ エコカー(低燃費・低公害車)の購入を推進する。
- ⑤ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組2】 廃棄物排出量の削減

- ① 生ごみの廃棄量を減らす
- ② 紙コップの利用を控える。
- ③ ガムテープの代わりにPPテープを使用する。
- ④ 私物のゴミは持ち帰る。
- ⑤ 紙類の再利用を進める。

【取組3】 紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ⑥ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)
- ⑦ コピーをする場合は、その必要性を十分考える。

【取組4】 クレーム発生件数(売上高当たり)を10%削減する。

- ① 毎月クレームミーティングを開催する。
- ② クレームの再発防止策を立案し、実践する。
- ③ クレームのデータを集計・分析して対策を講じる。

【取組5】 不良発生量(売上高当たり)を10%削減する。

- ① 仕入先と不良品対策について再度打ち合わせしながら削減を図る。
- ② 不良の再発防止策を立案し、実践する。
- ③ クレームのデータを集計・分析して対策を講じる。

- ④ 不良の取扱いに関するルールを決めて、実行する。

【取組6】5S活動の推進をアクションプランに基づき実施する。

- ① 外装置場のレイアウト、什器等の変更をする。
- ② エレベータ・建物の修繕をする。
- ③ 不良直し品などの整理・管理を強化する。
- ④ 内職のデータを集計して内容を連絡する。
- ⑤ エアーの機能が維持されているか確認を行う。
- ⑥ 空調温度管理を温度計を設置して調査する。
- ⑦ 各部門の作業マニュアルを作成する。

【取組7】弁当箱の販売促進 売上高10%アップする。

- ① 既存客の掘り起こしを行う。
- ② 弊社の強みを生かした商品開発とその販売を促進する。

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、常務（環境管理責任者）を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を毎月報告する。

実施責任者

- 目標1 二酸化炭素の総排出量・
- 目標2 廃棄物の排出量・
- 目標3 紙の排出量・
- 目標4 クレーム発生件数・ . . .
- 目標5 不良発生率・
- 目標6 5S活動の推進・
- 目標7 弁当箱の販促・